

平成 30 年度

一般入試学生募集要項



愛媛県立医療技術大学

Ehime Prefectural University of Health Sciences

## ○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### 【保健科学部】

本学の設置理念や教育目的に賛同し、地域の保健医療に貢献しようとする人材を受け入れます。受入れにあたっては、入学志願者の能力および適性等を多面的に判定し、多様な選抜試験を公正かつ妥当な方法で実施します。

求める学生像は以下のとおりです。

- 保健医療に関心をもち、地域社会に貢献する意欲がある人
- 自己の人間性を育み、他者を尊重する態度を有している人
- 物事を論理的・多面的に捉え、自分の考えを表現できる人
- 保健医療を学ぶために必要な基礎学力を身につけている人

### <看護学科>

看護は、人間の生老病死に寄り添いながらその尊厳と安全を守り、もてる力を引き出していく仕事です。超高齢社会にあって、看護職は医療機関はもちろんのこと地域・在宅、福祉施設や企業・学校など、多様な場において様々な人々と連携・協働していく役割が求められています。このような社会のニーズに応えられる人材を育成するために、看護学科では、保健科学部として求める学生像に加えて下記のような入学生を求めます。

- 看護職として地域社会の役に立ちたいと考える人
- 人々の生き方・暮らし・健康・社会に関心がある人
- リーダーシップ・メンバーシップが発揮できる人

### <臨床検査学科>

臨床検査は、病気の正確な診断や治療方針を決定するために必要なデータを提供する仕事です。最新の医学を基礎とし、医用機器を駆使した高度な検査を行うとともに、健康増進・予防医学・研究開発の分野でも役割を求められています。このような社会のニーズに応えられる人材を育成するために、臨床検査学科では、保健科学部として求める学生像に加えて下記のような入学生を求めます。

- 臨床検査技師として、保健医療の分野で活躍したい人
- 人間の体の仕組みや機能、健康・病気に関心がある人
- 他者を尊重し、連携・協働していける人

# 目 次

## I 一般入試学生募集要項<前期日程・後期日程>

1	募集人員	1
2	出願資格	1
3	選抜方法	3
4	出願手続	4
5	合格発表	6
6	試験結果の開示について	7
7	入学手続	7

## II その他

1	初年度納付金	9
2	入学料及び授業料等の減免制度	10
3	奨学金制度	10
4	卒業時に取得できる資格	10
5	個人情報の保護	11
6	ホームページ	11

## III 案内図（試験会場・合格発表場所・入学手続場所）

試験会場・合格発表場所・入学手続場所略図	12
----------------------	----

### ■添付書類

（以下の各書類が同封されています。全て揃っていることを確認してください。）

- A票 志願票
- B票 写真票
- C票 受験票
- D票 受験票送付用封筒
- 出願用封筒

# I 一般入試学生募集要項（前期日程・後期日程）

## 1 募集人員

学 部	学 科	入学定員	一般入試	
			前期日程	後期日程
保健科学部	看護学科	75人	42人	5人
	臨床検査学科	25人	15人	—

※ 臨床検査学科については、前期日程のみの募集です。

## 2 出願資格

平成30年度大学入試センター試験のうち、本学の指定する教科・科目を受験した者としてします。

なお、平成30年4月入学者にかかる本学入学資格は次のとおりです。

### 愛媛県立医療技術大学学則（抄）

#### [入学資格]

第18条 本学に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣が指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

上記（8）により入学を希望する者は、平成29年12月15日（金）までに事前に相談してください。

なお、大学入試センター試験の出願に認定書が必要な者は、平成29年9月8日（金）までに相談してください。



〔平成30年度大学入試センター試験のうち、本学の指定する教科・科目〕

志望する学科の教科・科目を「本人確認欄」でチェックし、受験資格を確認してください。

学部	学科	日程	教科名	科目名	科目選択の方法及び科目数	本人確認欄	
保健科学部	看護学科	前期日程・後期日程	国語	国語	指定する		
			地理歴史	世界史A 世界史B 日本史A 日本史B 地理A 地理B	左記から1科目を選択 2科目受験の場合は得点の高い科目(※4)		
			公民	現代社会 倫理 政治・経済 倫理、政治・経済			
			数学	数学I 数学I・数学A 数学II 数学II・数学B 簿記・会計(※1) 情報関係基礎(※1)	左記から1科目を選択 2科目受験の場合は得点の高い科目(※4)		
			理科	物理 化学 生物 物理基礎(※2) 化学基礎(※2) 生物基礎(※2)	物理、化学、生物から1科目を選択 又は 物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目を選択 2科目受験の場合は得点の高い科目(※4)		
			外国語	英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語	左記から1科目を選択		
	5教科5科目(6科目) (前期日程・後期日程 同一教科・科目)						
	臨床検査学科	前期日程	国語	国語	指定する		
			地理歴史	世界史A 世界史B 日本史A 日本史B 地理A 地理B	左記から1科目を選択 2科目受験の場合は得点の高い科目(※4)		
			公民	現代社会 倫理 政治・経済 倫理、政治・経済			
			数学	数学I・数学A 数学II・数学B 簿記・会計(※1) 情報関係基礎(※1)	左記から1科目を選択		
			理科	物理 化学 生物	左記から2科目を選択		
外国語			英語(※3) ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語	左記から1科目を選択			
5教科7科目 (前期日程のみ)							

※1 「数学」の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。

※2 「理科」の「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の中から選択する場合は、2科目を選択してください。

※3 「英語」では、リスニングテストの成績を含め、合計250点(筆記200点+リスニング50点)を200点に圧縮します。

※4 「地理歴史」、「公民」、「数学」及び「理科」について、指定した教科・科目数を超過して受験している場合は、高得点の教科・科目を利用します。

### 3 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験、本学が実施する小論文及び面接の得点結果並びに調査書等の内容を総合して行います。

#### (1) 試験期日

##### ① 前期日程試験

学 科	試験期日	区 分		時 間
看護学科 臨床検査学科	平成30年2月25日(日)	小論文	和文	9:30～11:10
			英文	11:50～12:40
		面接		13:50～18:00
	平成30年2月26日(月)	面接		9:30～18:00

※ 面接日は、いずれか1日を指定し、受験票送付時に併せて通知します。

※ 小論文は和文及び英文により出題します。なお、英文とは英語の文章を読んで、日本語で記述するものであり英作文ではありません。

※ 面接は、看護学科については集団面接（グループ討議法）、臨床検査学科については個人面接で行います。

##### ② 後期日程試験

学 科	試験期日	区 分	時 間
看護学科	平成30年3月12日(月)	面接	9:30～18:00

※ 面接は、個人面接で行います。

#### (2) 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

学 科	日程	大学入試センター試験					個別学力検査等		合 計
		国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	外国語	小論文	面 接	
看護学科	前期	200	100	100	100	200	150	150	1,000
	後期	200	100	100	100	200	—	200	900
臨床検査学科	前期	200	100	200	200	200	150	150	1,200

#### (3) 試験会場（個別学力検査等）

愛媛県立医療技術大学

愛媛県伊予郡砥部町高尾田 543 番地

#### (4) 受験上の注意事項

- ① 試験会場へは午前8時30分から入れます。受験者は午前9時10分までに指定された試験室に入室してください。
- ② 受験者本人以外は試験室に入室できません。
- ③ 小論文試験開始後、30分以内の試験室入室に限り受験を認めますが、試験時間の延長は認めません。
- ④ 前期日程試験受験者で、「小論文」及び「面接」のいずれか一方しか受験しない者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ⑤ 当日は、「本学受験票」及び「大学入試センター試験受験票」を必ず持参してください。また、試験会場の建物に入るときは、受験票を提示できるように、あらかじめ準備してください。
- ⑥ 小論文試験時間中に使用を許可する物は、「HBの黒鉛筆（シャープペンシル可）」、「消しゴム」、「鉛筆削り」及び「時計（計時機能のみのもの）」に限ります。
- ⑦ 試験時間内における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑧ 当日、本学受験票を忘れた者は、監督員の指示に従い、仮受験票の交付を受けてください。また、受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
- ⑨ 昼食は各自で準備してください。
- ⑩ 携帯電話等はアラームを解除してから電源を切ってカバン等に入れて、身に付けないでください。
- ⑪ 試験会場では、監督員等の指示に従ってください。
- ⑫ 試験会場及びその周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、愛媛県立医療技術大学とは一切関係なく、トラブル等が生じて責任を負えません。
- ⑬ 試験日前日に本学を下見することはできますが、建物内への立入りは認めません。
- ⑭ 受験者の宿泊の斡旋は行いません。

## 4 出願手続

### (1) 出願期間

平成30年1月22日（月）～1月31日（水）

### (2) 出願方法

出願に要する書類等を一括して、所定の出願用封筒に入れて、持参又は郵送してください。

持参の場合	受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとします。（土曜日及び日曜日は除きます。）
郵送の場合	書留速達郵便とし、1月31日（水） <b>必着</b> とします。 ※期間内必着ですので、郵送に必要な日数を十分考慮してください。

### (3) 出願先

〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田 543 番地  
愛媛県立医療技術大学 教務学生グループ  
TEL 089-958-2111（内線108・109）

(4) 出願書類

書 類		作 成 方 法
A票	志 願 票	大学入試センターから交付された平成30センター試験成績請求票のうち「国公立前期日程用」を前期日程試験の志願票の所定欄に、「国公立後期日程用」を後期日程試験の志願票の所定欄に正しく貼付してください。なお、これ以外の成績請求票を使用した場合は出願を受理できません。
B票	写 真 票	必要事項をもれなく記入してください。 縦4cm×横3cmの写真(上半身正面、脱帽、無背景で出願前3か月以内に撮影したもの。白黒可)の裏面に氏名、生年月日を記入し、写真貼付欄にはがれないよう全面をのり付けしてください。
C票	受 験 票	
D票	受 験 票 送付用封筒	受験票送付先の住所、氏名及び郵便番号を記入し、792円分の切手を貼付してください。
	入学選考料	入学選考料17,000円を銀行の窓口から振込後(ATMは使用しないでください。)日付印を押した「振込受付証明書(大学提出用)」を「選考料払込証明書」に貼付してください。
	調 査 書 等	文部科学省所定の様式により、出身高等学校校長又は中等教育学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。 また、外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者並びに高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)については、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。
	出願用封筒	住所及び氏名等必要事項を記入し、「書留速達郵便」で郵送してください。

(注) A票～D票の各書類及び出願用封筒は、本冊子に同封しています。  
万一、落丁等がありましたら、(3) 出願先へ連絡してください。

(5) 出願手続上の注意事項

- ① 前期日程試験の出願は1学科に限ります。また、出願後の変更は認めません。
- ② 平成30年度大学入試センター試験で本学が指定する教科・科目を受験しているか、十分確認の上、出願してください。
- ③ 前期日程試験、後期日程試験(看護学科のみ)のそれぞれに出願手続を行うことができます。この場合、出願書類は個々に提出してください。  
なお、本冊子添付の各書類は、それぞれ前期日程試験用、後期日程試験用の2種類があります。書類作成及び出願の際には間違えないように注意してください。
- ④ 本学の前期日程試験に出願した場合、他の国公立大学(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除きます。以下同じ。)の前期日程試験は併願できません。また、後期日程試験に出願した場合も、他の国公立大学の後期日程試験は併願できません。  
独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/nyushi>)を確認してください。
- ⑤ 他の国公立大学の推薦及びAO入試合格者は、その大学の定める推薦及びAO入試の入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除いて、本学を受験しても入学許可は得られません。
- ⑥ 本学の前期日程試験に合格し、平成30年3月13日(火)までに入学手続を行った者は、他の国公立大学の後期日程・公立大学中期日程試験を受験しても入学許可は得られません。  
また、他の国公立大学の前期日程試験に合格し、平成30年3月15日(木)までに入学手続を行った者は、本学後期日程試験を受験しても入学許可は得られません。
- ⑦ 必要な書類が全て揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
- ⑧ 出願受付後には出願事項の変更は認めません。ただし、住所、氏名及び電話番号に変更があった場合には、出願先まで連絡してください。

- ⑨ 国公立大学の合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限り、合否及び入学手続等に関する個人情報が入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- ⑩ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載事項と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- ⑪ 試験期日の7日前までに受験票が届かない場合には、出願先まで問い合わせてください。
- ⑫ 一度受付をした出願書類及び入学選考料は返還しません。

**(6) 身体に障がいがあり、受験上の配慮を希望する入学志願者に対する相談**

身体に障がいがあり、受験上の配慮を希望する入学志願者は、出願の前に、あらかじめ次の事項を記載した文書（様式は自由）により相談してください。

なお、必要に応じ、入学志願者又は出身学校関係者等にお話を伺うことがあります。

- ① 記載事項
  - ア 入学志願者の氏名・志望学科
  - イ 障がい等の種類・程度または配慮を必要とする理由
  - ウ 受験上の配慮を希望する事項
- ② 提出及び相談先
  - 〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田543番地
  - 愛媛県立医療技術大学 教務学生グループ
  - TEL 089-958-2111（内線 108・109）
- ③ 提出期限
  - 平成29年12月15日（金）

## 5 合格発表

**(1) 発表期日**

試験区分	発表期日
前期日程	平成30年3月6日(火) 午前10時
後期日程	平成30年3月20日(火) 午前10時

**(2) 発表方法**

愛媛県立医療技術大学の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。（不合格者には通知しません。）

また、愛媛県立医療技術大学ホームページに合格者番号を掲載します。

なお、電話による問い合わせには一切応じません。

**(3) 追加合格**

入学手続期間終了後、募集定員に欠員が生じた場合には合格を追加することがあります。追加合格者には平成30年3月28日（水）から志願票に記載された「現住所」又は「緊急連絡先」に電話により連絡します。

**連絡不可能な場合は追加合格の対象者となりませんので、連絡が取れるようにしてください。**

## 6 試験結果の開示について

試験結果について、「愛媛県個人情報保護条例」に基づき開示請求することができます。

### (1) 開示内容

総合得点及び総合順位

### (2) 開示手続

受験者（本人に限ります。）が受験票を持参の上、開示場所にて、口頭で開示請求してください。  
電話、はがき等による請求では、開示できません。

### (3) 開示場所

愛媛県立医療技術大学 教務学生グループ

### (4) 開示期間

合格発表の日から1か月間（土曜日、日曜日及び祝日は除きます。）  
午前8時30分から午後5時15分まで

## 7 入学手続

### (1) 入学手続期間

試験区分	入学手続期間
前期日程	平成30年3月7日(水)～3月13日(火) 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとします。(土曜日及び日曜日は除きます) 郵送の場合は期間内必着です。
後期日程	平成30年3月22日(木)～3月26日(月) 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとします。(土曜日及び日曜日は除きます) 郵送の場合は期間内必着です。

### (2) 入学手続場所

愛媛県立医療技術大学 教務学生グループ

### (3) 入学手続方法

合格通知の際に送付する書類に必要事項を記入し、入学手続期間内に必要書類を持参又は郵送して入学手続を行ってください。

入学料の納付については、合格通知の際に送付する納入通知書により、指定の金融機関で事前に納付してください。

現金を持参しても本学では納付することはできません。

〔必要書類〕

宣誓書、入学料領収書の写し、愛媛県内居住者の確認書類（「住民票」等、該当者のみ）、写真2枚（縦3.0cm、横2.5cm）、卒業証明書、愛媛県立医療技術大学受験票、大学入試センター試験受験票等が必要になります。

詳細は、合格通知書と併せて送付する入学手続について記載した文書を参照してください。

#### (4) 注意事項

- ① 入学手続期間内に手続を完了しなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要書類が全て揃っていない場合には受付できません。書類提出の際には十分確認をしてください。
- ③ 一度受付をした入学手続必要書類及び入学料は返還しません。
- ④ 入学手続完了後は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続をすることができません。



## Ⅱ その他

### 1 初年度納付金 ※金額については改定される場合があります。

#### (1) 入学料

入学手続の際には、納入通知書により下表の入学料を納付する必要があります。

区 分	金 額	備 考
入 学 料	県内 居 住 者	282,000円 次のいずれかに該当する者 ① 入学者本人が、平成29年4月1日以前から引き続き愛媛県内に住所を有する者 ② 入学者本人の配偶者又は1親等の親族が、平成29年4月1日以前から引き続き愛媛県内に住所を有する者
	県外 居 住 者	423,000円 上記以外の者

※ 県内居住者については、県内居住者であることを確認するため、入学手続の際に「住民票」等を提出していただきます。

※ 上記入学料の金額は、平成29年9月1日現在のもので、入学料の改定が行われた場合、改定時から新しい入学料の額を適用します。

#### (2) 授業料

区 分	金 額	備 考
授 業 料	年額 535,800円	前期分 4月に納付 後期分 10月に納付

※ 上記授業料の金額は、平成29年9月1日現在のもので、授業料の改定が行われた場合、改定時から新しい授業料の額を適用します。

#### (3) その他の経費

##### ① 教科書代等

教科書代及びユニフォーム代等の実習に伴う諸経費が必要になります。

なお、看護学科では、県下各保健所での実習期間中の宿泊等に要する経費として、別途100,000円程度必要になります。

##### ② 自治会

学生相互の親睦を基盤とし、会員の自主的活動により学生生活の充実向上を図るため、全学生をもって構成する自治会が設置されています。

会費 年間 3,000円

##### ③ 後援会

学生の保護者相互の連絡親睦を図るとともに大学の事業を援助し、その教育目的達成に資することを目的として、全学生の保護者をもって構成する後援会が設置されています。

会費 年間 24,000円

##### ④ 学生傷害賠償保険

実習先を含めた学校管理下(学内、登下校中、サークル活動中等)での傷害事故及び第三者に損害を与え事故における賠償責任等を補償する保険制度に、学生全員が加入することとしています。

なお、保険料(年間4,500円)は、後援会で負担することとしています。



## 2 入学料及び授業料等の減免制度

### (1) 入学選考料及び入学料の減免等

特別の事情（学費を負担している者が死亡したり、災害に遭ったりした場合等）により、入学選考料及び入学料を納付することが困難と認められる者に対し、入学選考料の免除及び入学料の減免、納付猶予及び分納の制度があります。

#### 【申請手続】

入学選考料の免除を希望する場合は出願時に、入学料の減免等を希望する場合は入学料の納付期限までに、所定の申請書を本学教務学生グループへ提出してください。

なお、納付後の返還は出来ませんので、必ず納付する前に申請を行ってください。

### (2) 授業料の減免等

学業成績が優秀で、かつ、特別の事情（学費を負担している者が死亡したり、災害に遭ったりした場合等）により、授業料を納付することが困難と認められる者に対し、授業料の減免、納付猶予及び分納の制度があります。

#### 【申請手続】

授業料の減免等を希望する場合は、納付期限までに、所定の申請書を本学教務学生グループへ提出してください。

なお、納付後の返還は原則として出来ませんので、必ず納付する前に申請を行ってください。

## 3 奨学金制度

奨学金は、成績が良好かつ経済的な理由で修学が困難な学生に、学業の継続を援助するための資金を貸し付ける制度で、以下の制度があります。

### 日本学生支援機構奨学金

#### ○第一種奨学金／無利子貸与

自宅通学者 月額貸与額を3万円、4万5千円の2種類から選択できます。

自宅外通学者 月額貸与額を3万円、5万1千円の2種類から選択できます。

#### ○第二種奨学金／有利子貸与

月額貸与額を3万円、5万円、8万円、10万円、12万円の5種類から選択できます。

### その他

自治体や公的団体などで奨学金制度を整備しているところもありますので、詳細は教務学生グループへ問い合わせてください。

## 4 卒業時に取得できる資格

### (1) 看護学科

○看護師国家試験受験資格

○保健師国家試験受験資格（選択履修者のみ）

※希望者の中から30名以内を選抜します。

### (2) 臨床検査学科

○臨床検査技師国家試験受験資格

○甲種危険物取扱者試験受験資格

○食品衛生管理者・食品衛生監視員任用資格（所定科目の履修者のみ）

## 5 個人情報の保護

本学が保有する個人情報については「愛媛県個人情報保護条例」に基づき取り扱います。出願や入学手続きに際し、本学が取得した氏名、住所その他の個人情報は、次の目的以外には利用しません。

- (1) 入学者選抜（出願処理、受験票発送、試験実施、成績処理等）、合格通知、入学手続案内、入学者選抜に係る調査・研究等の入試事務及びこれに付随する事務
- (2) 入学後の教務事務（履修管理、成績管理）、学生支援事務（学籍管理、健康管理、奨学金申請、後援会等）、授業料等の収納事務及びその他付随する事務

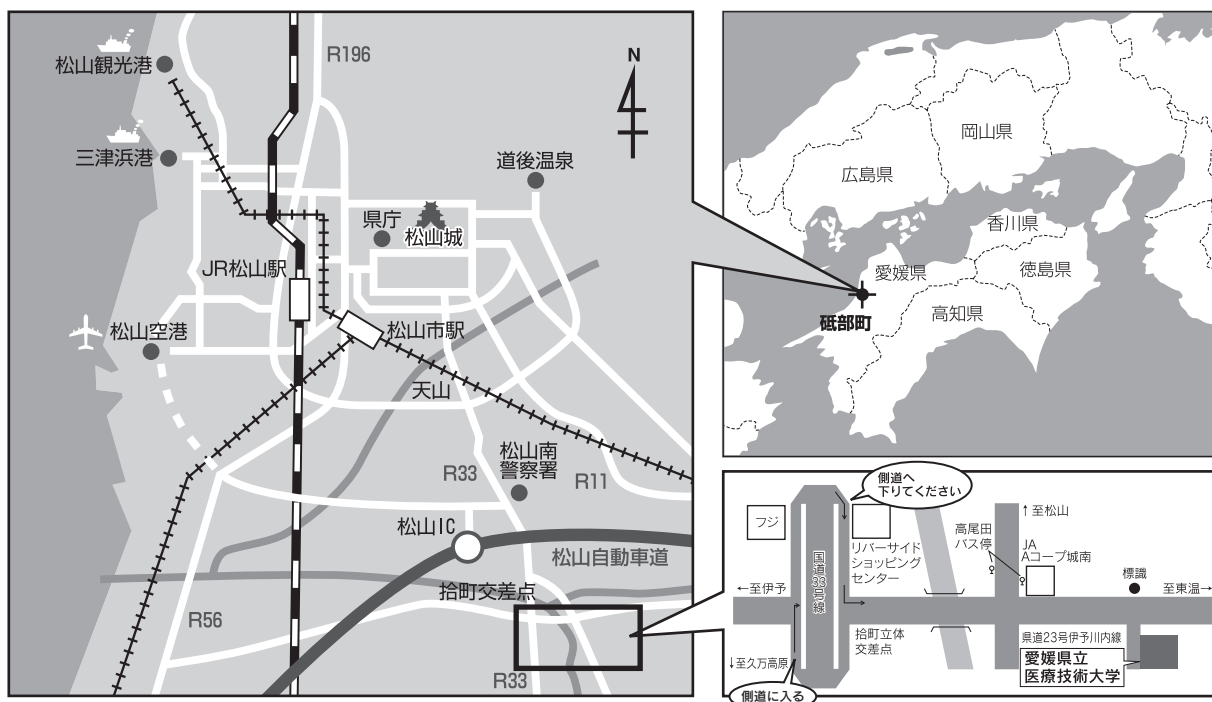
## 6 ホームページ

ホームページにおいても情報の提供を行っています。アドレスは <http://www.epu.ac.jp/> です。入学試験の情報（最終出願状況・過去の入試結果等）も結果がまとまり次第、掲載する予定です。

### Ⅲ 案内図（試験会場・合格発表場所・入学手続場所）

愛媛県立医療技術大学

（所在地：愛媛県伊予郡砥部町高尾田 543 番地）



#### 公共の交通機関利用の場合



J Rバスを利用することもできます。（運行回数が少ないので注意してください。）

J R松山駅からJ Rバス落出行乗車・高尾田バス停下車（約25分）

高尾田バス停から徒歩（約10分）

#### 車の場合

- ①松山自動車道松山インターで降り、国道33号を高知市・久万高原町方面に右折
- ②約3km南の砥部町「拾町立体交差点」で、県道23号伊予川内線を東温市方面に左折
- ③約1km直進し、愛媛県立医療技術大学の標識を右折

公立大学法人 愛媛県立医療技術大学

〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田 543 番地

TEL 089-958-2111 FAX 089-958-2177

ホームページ <http://www.epu.ac.jp/>

E-mail [nyushi@epu.ac.jp](mailto:nyushi@epu.ac.jp)